

2 学 期	水泳 ・記録の向上に向けた技術の名称や行い方、課題解決の方法を理解し、効率を高めて泳ぐことができる。	○指導事項 ・水泳（4泳法） ○教材 ・ワークシート ○一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・クロールや平泳ぎでは、プル、キック、呼吸動作を習得し、安定したペースで長く、速く泳ぐことができる。 【思考・判断・表現】 ・プル、キック、呼吸動作に関して自己の能力に応じて課題を設け、仲間とともに解決することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・水泳の学習に主体的に取り組むとともに、水での事故防止について、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保することができる。	○	○	○	10
	バドミントン 基本的な技術・ルールを理解し、実際の試合に活かせるようにする。また、シングルスとダブルスの試合を自分たちで運営できるようにする。ダブルスの試合においてはペアと協力し攻防を楽しめるようにする。	○指導事項 ・個人技術習得 ・戦術の理解 ○教材 ・ワークシート ○一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・基本的な技術・ルールを理解し実践できる。また、シングルスとダブルスの試合を自分たちで運営できるようにする。 【思考・判断・表現】 実際の試合において個人やグループで協力し課題を見つけ、改善し攻防を楽しめるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ルールを守り、勝敗に対して公正な態度がとれる。	○	○	○	15
	柔道 ・自己の能力に適した課題をもって次の運動を行い、その技能を身に付ける。 ・相手の動きに対応した攻防を展開して練習や試合ができるようにする。	○指導事項 ・抑え技（袈裟固め、横四方固め） ・背負い投げ ・大外刈り ・大腰 ・試合形式 ○教材 ・ワークシート ○一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・自己の能力に適した課題をもって次の運動を行い、その技能を身に付ける。 ・相手の動きに対応した攻防を展開して練習や試合ができるようにする。 【思考・判断・表現】 ・伝統的な行動の仕方に留意して、互いに相手を尊重し、練習や試合ができるようにする。 ・自己の能力に適した技を習得するための練習の仕方や試合の仕方を工夫することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・勝敗に対して公正な態度がとれるようにする。 ・禁じ技を用いないなど安全に留意して練習や試合ができるようにする。	○	○	○	15
3 学 期	ソフトボール ・ソフトボールの基本的技術の習得に加え、攻守にわたり仲間と協力して戦術を活用し楽しむことができる。	○指導事項 ・個人技術習得 ・戦術の理解 ○教材 ・ワークシート ○一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・基本となる、投げる・取る・打つことができ、攻守にわたり仲間と協力して戦術を活用し楽しむことができる。 【思考・判断・表現】 ・基礎技術に加え、戦術的な面において個人の課題、チームの課題を見つけ個人またはチームとして解決することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ルールを守り、チームの一員として公正な態度がとれる。	○	○	○	8
	陸上競技(長距離走) ・ペースの変化に対応して走ることができる。	○指導事項 ・陸上競技（長距離走） ○教材 ・ワークシート ○一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・リラックスした腕振りフォームで走り、自己に適したペースで走ることができる。 【思考・判断・表現】 ・リラックスしたフォームで走るために、自己や仲間の課題を見出し、解決することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自己の記録向上のために主体的に学習に取り組むことができる。	○	○	○	8
	卓球 基本的な技術・ルールを理解し、実際の試合に活かせるようにする。また、シングルスとダブルスの試合を自分たちで運営できるようにする。ダブルスの試合においてはペアと協力し攻防を楽しめるようにする。	○指導事項 ・個人技術習得 ・戦術の理解 ○教材 ・ワークシート ○一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・基本的な技術・ルールを理解し実践できる。また、シングルスとダブルスの試合を自分たちで運営できるようにする。 【思考・判断・表現】 実際の試合において個人やグループで協力し課題を見つけ、改善し攻防を楽しめるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ルールを守り、勝敗に対して公正な態度がとれる。	○	○	○	8
						合計	105